

2024年12月16日（月）より、「BizSTATION 全銀ADPサービス 仕向送金受付（外為XML）」を追加しました

銀行間の国際金融取引を仲介するSWIFT（国際銀行間通信協会）は、外国送金に用いる電文フォーマットについて、国際標準規格ISO20022に準拠した新フォーマット（以下、MXフォーマット）を採用し、2025年11月までに移行を完了させる旨を発表しております。

上記に伴い、「BizSTATION 全銀・ANSER接続サービス」において、MXフォーマットでの外国送金に対応した「BizSTATION 全銀ADPサービス 仕向送金受付（外為XML）」（以下、本サービス）を2024年12月16日（月）にリリースしました。

サービス内容

株式会社NTTデータが提供するAnserDATAPORTを経由して銀行に接続し、MXフォーマットでデータの送受信、銀行取引が可能となるサービスです。また、BizSTATIONの画面で、お取引の確認や承認操作等が可能です。

※AnserDATAPORT[®]はNTTデータの登録商標です。

ご利用料金

本サービスのお申し込みにあたり発生するご利用料金^(*1)は以下の通りです。

(消費税込)

対象	契約料金	基本料金（月額）
BizSTATION基本サービス	—	1,760円
全銀ADPサービス 仕向送金受付 （外為XML）	220,000円	22,000円
お客さまセンター確認コード ^(*2) （2件目から1件あたり）	—	22,000円

(*1) 当行との契約に加え、別途、NTTデータのご利用料金等が発生します。

(*2) お申し込み時には、お客さまセンター確認コードを本番取引用、接続テスト用の合計2件発行するため、月額22,000円（税込）の料金が発生します。

ご利用にあたっての注意事項

- 本サービスのご利用には、新たに「BizSTATION 全銀ADPサービス 仕向送金受付（外為XML）」専用のBizSTATIONをお申し込みいただく必要があります。なお、新たにお申し込みいただくBizSTATIONには、全銀ADPサービス 輸入信用状受付・外為取引通知等の他のサービスを追加することはできません。
- 本サービスをご利用になるための回線やERP等の環境はお客さまにて準備いただく必要があります。詳細は以下ホームページをご覧ください。

AnserDATAPORT 外国送金のISO20022対応 <https://www.adp.ne.jp/ISO20022.html>

（上記リンクを押下すると、NTTデータのホームページへ遷移します。三菱UFJ銀行のホームページではありませんので、あらかじめご了承ください）

お問い合わせ先

本サービスに関するお問い合わせ、お申し込みについてはお取引店にご連絡ください。